

大規模施設園芸経営の労務管理の方向

【1 成果の要約】

大規模施設園芸経営における労務管理は、**経営者層の充実、指揮命令系統の統一化、労働環境整備による作業者のモチベーション向上が重要**です。

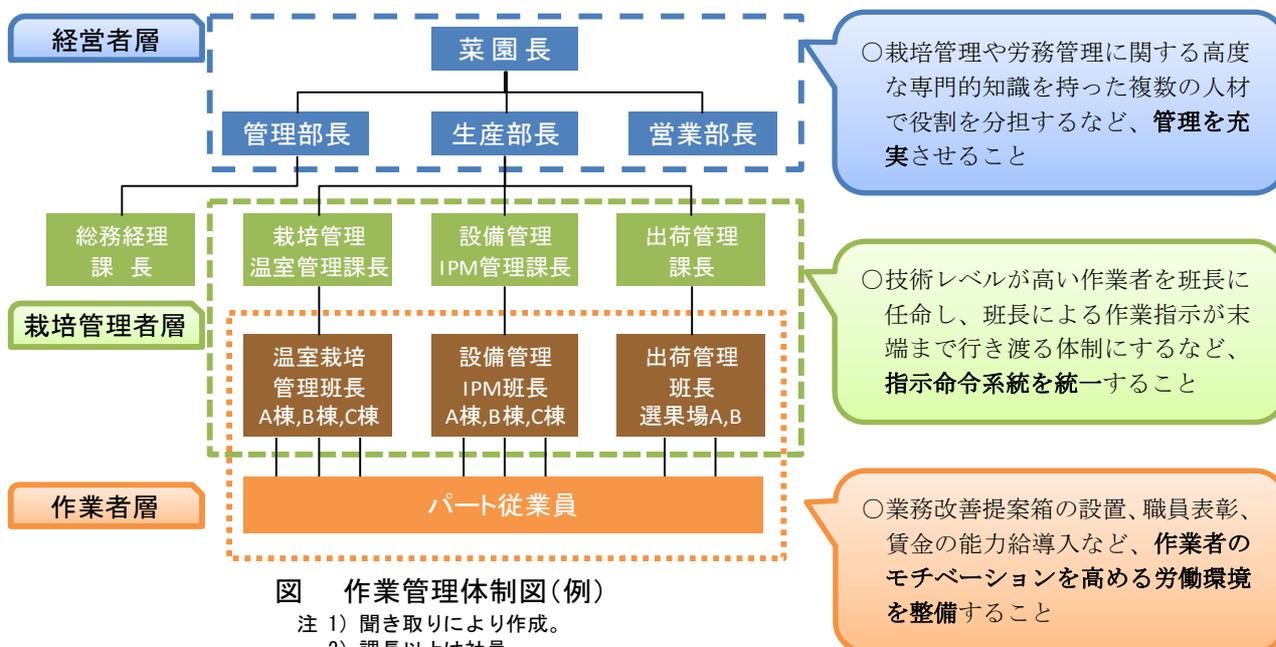
また、作業毎の**標準作業時間**を設定することで労務管理に活かすことができます。

【2 成果の概要】

(1) 労務管理の方向

大規模施設園芸経営の労務管理体制は、施設園芸経営を行う**経営者層**、栽培管理に関して具体的な指示を行う**栽培管理者層**、実際に作業を行う**作業員層**に分かれています(図)。

階層で労務管理は異なり、重要な点は次のとおりです。



(2) 標準作業時間の設定

標準作業時間は、①作業計画の作成、②指示を出す際の作業量の目安、③作業者の目標、④能力給導入の際の評価などに活用することができます。

【3 留意事項】

- 作業の細かい指示には、口頭だけではなく、書面による作業指示書やホワイトボード等を利用することが有効です。
- 標準作業時間は、作業時間の実測や作業日報などから作業工程毎の作業時間を詳細に把握したうえで、作業員の平均時間で設定する方法あるいは標準的な技能をもつ作業者の作業時間で設定する方法などがあります。